

# 施策項目 2 4 教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進

[評価結果]

【担当課:教職員育成課(教職員課)】



担当課HP

<b>総合評価</b>	<b>概ね計画どおり</b>
-------------	----------------

定量評価 [指標]	B
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	2	0	1	0
	d評価となった指標				

定性評価 [施策]	進展あり
-----------	------

教員の養成・採用・研修の一体的改革の推進に向けて、これまでの取組の成果を踏まえた改善検討が課題となっていることから、「北海道教員育成協議会」を通じた教員育成の改善を進めるとともに、教職の魅力向上の取組の充実を通じて、質の高い教職人材の確保につながる取組を進めた。新たな取組の実施や参加者の増などの成果が見られるなど、施策の進展が認められる。

## [施策の推進状況]

【P】・・・「Plan 令和3年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」  
 【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

《課題・背景》	<p>(1) 教員の養成・採用・研修の一体的な改革</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近年の教員大量退職の影響等により、経験年数の均衡が崩れ始め、先輩教員から若手への知識・技能の伝承が困難な状況</li> <li>平成29年12月に「教員育成指標」を策定し、育成指標に基づく普及啓発や教員育成に取り組んでおり、成果を踏まえた改善検討の必要がある</li> </ul> <p>(2) 教員の採用・配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長年勤務や都市・郡部間における人事の停滞により地域間に年齢格差が生じている状況</li> </ul> <p>(3) 教員の研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科等の学びを深める遠隔授業における教員の指導力の向上</li> <li>先輩教職員から若手教職員へ知識技能を伝承するメンター方式について理解を深める研修の実施</li> </ul>
---------	--

(1) 教員の養成・採用・研修の一体的な改革	
【P】	<p>① 教員育成指標に基づく取組の継続</p> <p>② 教員養成課程のある大学への教員育成指標に関するアンケートの継続及び成果のフィードバック</p> <p>③ 教職の魅力向上に関する取組の実施</p>
【D】	<p>① 養成段階を含む教員育成指標に基づく教員育成の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道教員育成協議会における教職の確保に向けた協議の活性化</li> </ul> <p>② 教員養成課程のある大学へのアンケート調査の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結果や好事例のフィードバック、大学向け説明動画の作成・公開</li> </ul> <p>③ 「草の根教育実習」システムの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(参加者 R2: 1大学 35名 → R3: 11大学 121名)</li> <li>高校生の小・中学校等におけるインターンシップの充実 (参加者 R2: 27校 164名 → R3: 36校 365名)</li> <li>高校生を対象とした教員養成セミナーの実施 (第1回: R3. 8. 6 (金) 参加者 (高1~3): 310名 (第2回: R4. 1. 7 (金) 参加者 (高1~2): 186名)</li> </ul>
【A】	<p>① 北海道教員育成協議会の協議内容や運営の検討 (検討例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「答申を踏まえた「教員育成指標」の改訂の検討」の追加</li> <li>協議の深化に向けた養成・採用・研修ごとの部会設置など</li> </ul> <p>② 大学向け出前講座の充実により、教員育成指標の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>養成段階で育成する資質・能力を共有し、「教育実習」等の内容面の改善を検討</li> </ul> <p>③ 教職の魅力向上に関する取組を通じ、「北海道の教員を目指す」という意識醸成を図ることで、質の高い人材確保につながるため、引き続き取組の充実</p>

(2) 教員の採用・配置	
【P】	<p>① 人事異動要綱・要領や新採用者の適正規模配置の徹底</p> <p>② 地域枠採用・広域人事等の推進による教職員構成の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>期限付教員等を対象とした特別選考検査を継続実施</li> </ul> <p>③ 管理職の評価能力の向上を図るとともに、優れた教職員に対する表彰を実施</p>
【D】	<p>① 都市部と郡部間の異動促進を進めるとともに、育成を念頭においた初任者の配置を引き続き実施</p> <p>② 地域枠採用の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(4管内~日高、宗谷、オホーツク及び根室)</li> <li>昨年度まで別途実施の期限付教員等を対象とした特別選考検査について、本選考検査の特別選考として位置付け、同時実施</li> <li>平均年齢の高い管内と低い管内で教員の人事交流を行う広域人事を実施</li> </ul> <p>③ 新任管理職を対象とした評価者研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道教育実践表彰の実施</li> </ul>
【A】	<p>①・②・③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市部と郡部間の異動促進を図るとともに、育成を念頭においた初任者の配置を引き続き実施</li> <li>平均年齢の高い管内と低い管内で教員の人事交流を行う広域人事を引き続き実施</li> <li>第1次検査の会場を関西圏に新設</li> <li>道内5地域で実施の第2次検査の会場を受検者が選択</li> <li>育児や介護で退職した道教委任命の正規教員対象の特別選考を新設</li> <li>期限付教員特別選考の見直し(第3次検査廃止、第2次検査に統合)</li> <li>小学校及び特別支援学校教諭(小学部)の実技検査を廃止</li> <li>管理職の評価能力の向上を図り、教職員の人事評価を適切に実施するため、引き続き評価者研修を実施</li> <li>優れた実践活動を行う教職員に対する表彰を引き続き実施</li> </ul>

(3) 教員の研修の充実	
<p>①受講者や校長会へのアンケート及び国や道の動向を踏まえて策定した「教職員研修計画」に基づく、体系的かつ効果的な教職員研修の実施</p>	<p>①教職員研修計画に基づく基本研修、教育課題研修及び専門研修を計画的に実施(4～3月、本庁、各局等において115研修を実施) ※対象(校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員等)</p>
<p>①令和3年度の研修の実施状況について、受講者や校長会へのアンケート、自己診断シート、国や道の動向等を踏まえ点検・分析し、研修計画の見直しを実施</p>	<p>①効果的な研修を実施するためには、研修の効果に関わる評価と検証事例を蓄積し、研修の不断の見直しを続けることが必要</p>

### [指標の状況及び評価]

指標の内容	基準値	目標値 (上段)						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期 日又は 調査対 象期間	指標の 対象
		実績値 (下段)											
		(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)						
① 教員が道教委の研修に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映している学校の割合(%)	小	(H29) 81.3	84.5	88.3	89.7	94.4	100	103.1%	a	教育活動等に関する調査	道教委	R3.6.1	公立小・中学校
	中	(H29) 73.9	78.5	83.8	89.8	93.5	100	101.3%	a				
② 道内の教員養成大学における教員養成カリキュラムが、道教委が策定する「教員育成指標」を踏まえたものとなっている割合(%)	(H29) 48.6	58.9	69.2	79.5	89.8	100	82.1%	c	北海道における「教員育成指標」に関するアンケート調査	道教委	R3.4.1	道内の教職課程を有する大学	
評価結果	(a) 指標数	(b) 指標数	(c) 指標数	(d) 指標数	定量評価		B	d評価に対する今後の取組					
	2	0	1	0									